

新潟市男女共同参画市民団体協働事業 委託事業一覧

No.	事業名(委託団体名)	タイトル・内容	開催日	参加者数	委託料(単位:円)	
					予定額	決定額
1	「「ふとうこう」をジェンダーと自己尊重感でひもとく講座」 (ふとつな雑談部)	「「ふとうこう」をジェンダーと自己尊重感でひもとく講座」	H30.8.25(土)	50	38,000	38,000
2	「支援者のためのスキルアップ講座」 (特定非営利活動法人女のスペース・にいがた)	「若年女性に対する性暴力被害への支援を学ぶ研修会 ～JKビジネスやAV出演強要等の性暴力の実態を知る～」	H30.9.8(土)	46	38,000	38,000
3	「新潟の学校における男女共同参画について」 (にいがた女性会議男女平等教育部会)	「教育現場における課題～男女共同参画実現に向けて～」	H30.9.22(土)	22	38,000	38,000
4	「いつまでもふたり笑顔で～パートナーシップ講座～」 (Father “H” Family)					
5	「防災カフェ in にいがた」 (わいわい夢工房“防災カフェ”プロジェクト)					

ふとつな雑談部とは

「ふとつな雑談部」は、「ニコニコになりたい人の雑談部」から生まれた、「学校に行きたくない」、「学校に行かない」子どもを持つおやごさん、支援者のための雑談の会です。

「うちの子、心配で不安なんです。」
そんな気持ちをかかえている方、
あなたの近況や情報、
おすすめの「口コミ」
言えずにいて心の中にたまっちゃった「思い(重い)」を口にしてみて
てください。
雑談して、ちょっとだけでもニコニコになれば大成功!の会です。

活動日は原則毎月第3日曜日10:00~11:30

会費は500円

会費は会の経費と、

貯まったら、講師をお招きした学習会の経費とします。

ご興味のある方は講座の申込先までお問い合わせください。

ふとつな雑談部 部長 山崎里美

知っておいってください! 夏休み明けの子ども自殺

内閣府で、18歳以下の子ども自殺を調査したところ、夏休みなど長期の休みが明けたところで自殺が集中していることがわかりました。特に8月末から9月上旬は増加傾向がみられ、日別の集計では、9月1日に自殺してしまう子どもが圧倒的に多かったということです。

今年も9月1日が近づいてきます。

子ども達を自殺に追い込まないために、何か悩んでいる様子がないか、ストレスを抱えている様子はないか見守るとともに、「お話を聴くよ」「私に出来ることは何かある?」など、子どもの声に耳を傾けてみましょう。

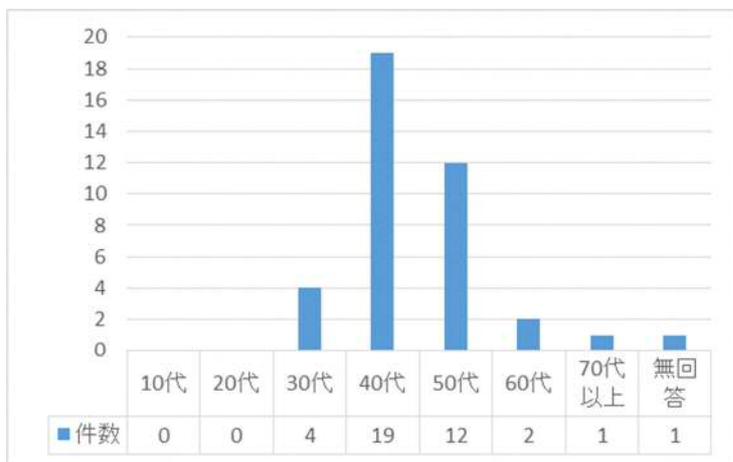
子どもがどんなことを話しても聴いてもらえる。つらさや悲しさを吐き出す場所がある。このことが「自殺」に至るプロセスを中断させることができるものと信じています。

子どもの周りのおとながつながって、子ども達を支えていきましょう。

チャイルドラインにいがた編
「死にたい…」子どもに寄り添うテキストBOOKより
0120-99-7777 BLOG <https://ameblo.jp/clnh13>

「ふとうこう」をジェンダーと自己尊重感でひもとく講座 講座アンケート
「ふとうこう」でつながる雑談部

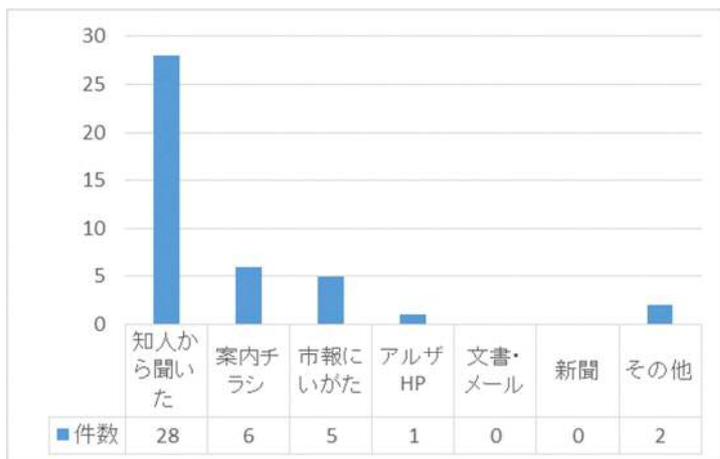
問 1. あなたの年齢は？



【参加者年代】

10代	0
20代	0
30代	4
40代	19
50代	12
60代	2
70代以上	1
無回答	1
計	39

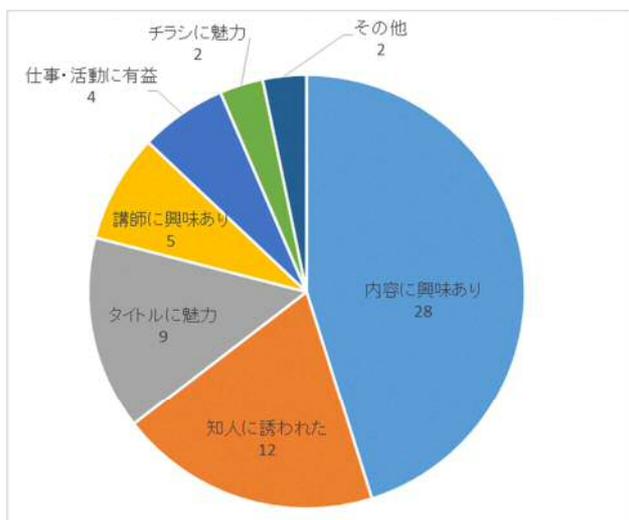
問 2. 今回の講座を何でお知りになりましたか？(複数回答)



【その他】

- ・Facebook
- ・先生にきいて

問 3. 参加された動機は何ですか？(いくつでも)



【その他】

- ・よりよく生きるため
- ・不登校・事故尊重について話を聴くことが必要だと思ったから

問 4. 講座全体を通していかがでしたか？該当する場所に○をつけてください。
また、その理由や感想などをご自由にお書きください。

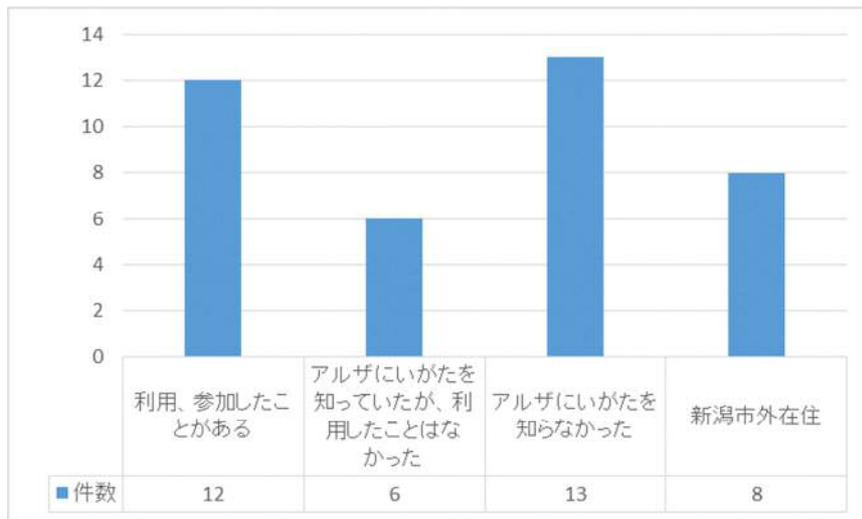
【参加して満足した】

そう思う	・	どちらでもない	・	思わない
32	5	0	0	0

未記入 2

※選択の理由・感想は〈別紙〉ご参照のこと。

問 5. 今回の講座以前に新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」を利用したことがありますか？



【利用したことがある内容】

講座	8
フォーラム	3
情報図書室	2
相談室	0
保育室	0
その他	0

新潟市外：小千谷市、十日町市、加茂市、村上市

問 6. 今後、どのようなテーマの講座を希望しますか。あればそのテーマをご記入下さい。

- ・今回のようなもの、男女、夫婦の関係について
- ・また不登校、ジェンダー、自己尊重感について学びたい
- ・子どもが怖い。子どもから離れたいとおもってしまうので、そんなテーマを…
- ・不登校の子どもと親の介護など両立するケースが増えているのでメンタルヘルスつぼい講座は今後もニーズがあると思う。
- ・不登校、ひきこもり、普通って誰にとってのものなのか。
- ・不登校やひきこもりなど
- ・対等な関係、男女・年齢・障害の有無・貧富の差を超えてというようなテーマ
- ・ひとりの人間がよりよくしあわせに生きる(親であれ何であれ)がテーマ的なもの。
- ・不登校やいじめ以外の生き方 海外の教育環境子育て観の学ぶ場があるといい
- ・勇気づけ、コーチング
- ・20代女性は「死にたい」「消えたい」「殺して欲しい」という気持ちに追い込まれて、(電話相談ではなく)メール相談で40%以上を占めています。その人達は、声を聞かれないからメール相談を選びます。こういう人たちのことを考える集まりがおとなの側に必要な気がします。この部屋はマイク的环境が聞きにくかったです。早口のせいもあるみたい。

問 4. 講座全体を通していかがでしたか？該当する場所に○をつけてください。
また、その理由やご感想などをご自由にお書きください。

「そう思う」の選択のご参加者様 感想

- ・まず自分に優しくする、最も大切なことでありまた難しいことだと思いますがその大切さを実感しました。
- ・子どもがいるいない関心があるテーマがさまざまであるにも関わらず、すべての人に役立つ基本的なことを丁寧に話していただきました。ワークが頭で考えるよりもパワフルに体に響きました。
- ・とても分りやすく、大変共感できた。自分を認める受け入れて解放していくことが大切だけど、本当に困難だと思う。聞いて、実際に深呼吸したりしていると体が安らいだ。
- ・自分を許すいたわることに気づかされた。マインドフルネスのやり方が分かってよかった。
- ・ありのままを受け入れることを再確認した。
- ・あるがままを受け入れることは素敵だなと思った。気持ちが楽になった。
- ・ふだんアドラー心理学を学んでいるので共通点があり面白かった。
- ・とっても良かったです。自分のことは自分でしか癒やせないとかねてから思っていました。子どもは子どもの問題、親は親、間違っていなかったことを確認しました。
- ・先生の話が分りやすく、とても心に響きました。
- ・話がすーっと入ってきました。時間が長いと思いましたが、あっという間でした。
- ・とてもいい内容だった、親の姿を見せることしかできないと思っていました。不登校になった直後のことは忘れてはありますが、子どものおかげでこのような出会いが持て、とても感謝している。
- ・アドラー心理学の考え方をかみ砕いて教えてもらえありがたかった。感謝です。
- ・よいお話を聞いてよかった。
- ・今日はなぜか涙が止まりませんでした。なんとなくすっきりしました。
- ・学校に行くのが普通という考えがそもそも標準なのかという疑問が分った。婚姻の話しで分りやすかった。
- ・とても温かい気持ちになれました。
- ・分りやすくとてもよかった。早く分っていれば明日のワークショップにも参加したかった。
- ・このままでいいのか悩んでいる最中だったので、ホームレス(暖かい居場所のない子)にならないように子どもを見守ろうと思いました。
- ・祖母として息子夫婦と参加させてもらいました。自分の役割、再度考えて、今以上に明るい家族になれるように努力したいです。
- ・分かってはいるけれど、悩むことも多かった自分の気持ちに整理がつけられたように思います。
- ・子どもへの声かけを変えていこうと思った。
- ・不登校＝不幸ではない、自己尊重感とは何か？ということを知りやすく講義していただけた。自分を癒やすことができ一番よいことなのだと再認識できました。
- ・とても癒やされました。
- ・まだよく整理できませんが、なんだか、なるほどなーと、つながった!!みたいな時間でした。
- ・自己尊重やジェンダーと結びつけて不登校を考える。まずは自分自身への花に水やりを！
- ・自分を大切にしている具体的な方法を知ることができて良かったです。
- ・明るい気持ちになりました。講師の本を読みたいと思った。

〈別紙〉-「ふとうこう」をジェンダーと自己尊重感でひもとく講座-に参加してのご感想②

「次点」の選択のご参加者様 感想

- ・ニュースなどを見てなぜだろうと思うことが多かったが、今回の講座を聴いてそうなのかと分かることが色々あった。自死する子がなくなるといいなと思った。
- ・自分自身自己肯定できていないと感じました。まずはちいさなよかった、ありがとうを見つけしあわせホルモンに包まれて私メッセージで力を抜いていきたいと思った。
- ・解決の方法を身につけることは大事なことであり、参加者に提供していることがよかったです。

選択肢「未記入」ご参加者様 感想

不登校・ひきこもり・自殺は関係が深い。自己尊重との関係で考えることはよいのですが、他者による肯定がその前に必要と言われています(マズロー)。これを日本の社会で高めるのはどうするかをもう少し考えたいです。| LOVE YOU の大切さは分りますが、30, 40, 50 代の自殺多い世代にどう感じてもらったらいいのでしょうか。

若年女性に対する性暴力被害への 支援を学ぶ研修会

～JKビジネスやAV出演強要等の性暴力の実態を知る～

DV 防止法施行以降、女性に対する暴力をなくすことへの関心は高まっています。しかし一方で、若い女性に対する性暴力は形を変えて増え続けています。

JKビジネス、レイプドラッグ、AV出演強要など、若年女性への性暴力の実態と現状を知り、若年被害女性等へ私たちに何ができるのか、どのようなサポートが必要なのかを学ぶために研修会を開催します。

日時 2018年 9月8日(土) 14:00～16:00

会場 万代市民会館 4階 403・404 研修室

講師 坂爪真吾氏 (一社)ホワイトハンス 代表理事)

【プロフィール】

1981年10月21日新潟市生まれ。東京大学文学部卒。風俗店で働く女性の無料生活・法律相談事業「風テラス」を新潟・東京・大阪などで主催。「孤独とセックス」(2017年・扶桑社新書)他著書多数。

参加費 500円(学生は無料)

- * 保育あります。定員15人 対象は、6ヶ月以上就学前児
(保育申し込みはNPO 法人女のスペース・にいがたまで裏面参照。)
- * 講演会の申し込みは女のスペース・にいがたまで、電話もしくは、
裏面の申込書で8月29日(水)までにFAX・メールでお申し込みください。
- * お問い合わせ：NPO法人 女のスペース・にいがた事務局
- * TEL：025-231-3012 FAX：025-231-3010
- * Email：fspace@piano.ocn.ne.jp



メールでのお申し込みはこちらからでも！



主催：NPO法人女のスペース・にいがた

参加申込書

※締め切り 8月29日(水)

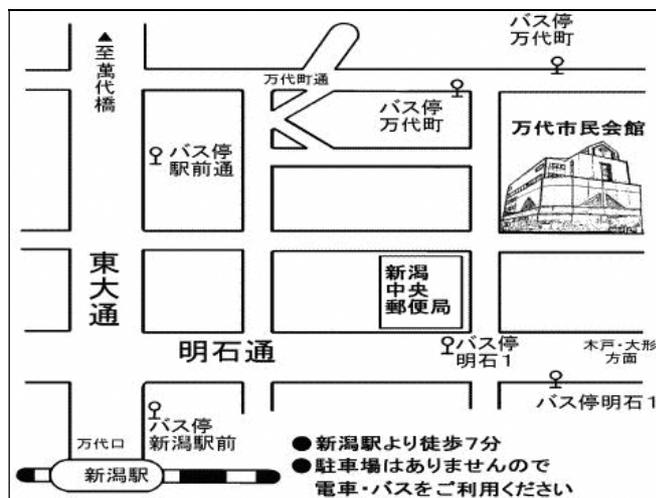
氏名	種別	住所	連絡先電話
	会員・非会員		
	会員・非会員		
	会員・非会員		

保育希望申込書

※締め切り 8月29日(水)

ふりがな 氏名	種別	連絡先電話	保育希望のお子さん (名前・年齢)
	会員・非会員		()歳
	会員・非会員		()歳
	会員・非会員		()歳

【アクセス】 万代市民会館 4F
(新潟市中央区東万代町9-1 025-246-7711)



【アンケート集計】

平成 30 年度 新潟市男女共同参画市民団体協働事業

(運営 女のスペース・にいがた)

「若年女性に対する性暴力被害への支援を学ぶ研修会～JK ビジネスやAV 出演強要等の性暴力の実態を知る～」

問 1 あなたの年代は？⇒ (単位：人 計 30 名)

1 10代 ⇒2	2 20代⇒2	3 30代⇒4	4 40代⇒6	5 50代⇒10	6 60代⇒
5	7 70代以上⇒1				

問 2 今回の講演を何でお知りになりましたか？ (いくつでも) ⇒○の数

1 案内チラシ⇒13 (どこで：会社 1、公民館 1、DM1、くりあ 1、県立図書館 1、関係する会 合で 1、万代市民会館 2 無記入 5)	2 市報にいがた⇒2	3 知人から聞いた⇒7
4 アルザホームページ⇒0	5 女のスペース・にいがたのホームページ⇒4	6 文書・メー ル⇒3
7 新聞⇒0	8 その他 ⇒1…FB	1

問 3 参加された動機は何ですか？ (いくつでも)

1 内容に興味があった⇒26	2 講師に興味があった⇒14	3 知人に誘われた⇒3
4 タイトルにひかれた⇒5	5 チラシにひかれた⇒0	6 仕事・活動に有益だか ら⇒2
7 保育つきだから⇒2	8 その他⇒1…子供がJKで他人ごとではないと 感じた	

問 4 今回の講演について (○をつけてください)

良かった⇒25	まあ良かった⇒4	あまり良くなかった ⇒0	良くなかった⇒0
無記入 1			

問 5 今回の講演で印象に残ったこと、ご感想などご自由にお書きください。(解説不明な箇所
以外はなるべく原文のママ掲載しました)

支援のかたちが「風俗をやめる」ではなくて「安全に働いてもらう」であることが印 象に残った。 激安店などにみられる「共助」の考え方	10代
風俗・JKビジネスの印象が変わった。	10代
普段関わりにくい業界の現状を学ぶことが出来てとても良い機会となりました。 課題や、適切と思われる支援方法を明確に教えていただくことができ、今後今回のテ ーマについて意識を持ち考えていくきっかけになりました。	20代
元々「風俗は悪い、やめさせなければ」みたいな極端な考えがまんえんしているのに、 ギモンに思っていた。「やめさせればすべての問題は解決する」ではなくて、現場で 働く女性たちをまず知ること、必要な支援を考え、実行し、そのような女性でも安心 して生きていける社会にしていきたい。	20代
JKビジネスで働いている人たちが、有能な女子ということ。なのにその現場で働い ているのはなぜ？養育環境が原因なのか？ この講座を厚労省の役人が受けたらいいと思う。	30代
「性風俗」というだけで、「いかがわしい・汚い」と見て、権力による取り締まりを 求める事が多いが、「福祉産業」として成立している以上、「人権と性教育」に、国 が力を入れない限り、永遠の課題になると思う。	40代
20代で商品価値がなくなるのはビックリでした。 今日はJKビジネスの実態がわかりました。	40代
性のビジネス=貧困だけではないことを知った。お金を稼ぐということは責任が伴いま す。それを無視し、ただ金を快樂を求めるのであれば、非道徳的・反社会的要素が強 まります。ただ規制ではなく、ルール作りも必要なのではないのでしょうか。	40代

自分の視点と全く違う角度からの講演で衝撃的で、考えさせられる内容でした。	40代
知らない世界だけに勝手な想像、思い込みがありました。お話しを通して、現実を少し知ることができてよかったです。 多分、本当ではない自尊心を持つことに女性を減らすことができたらいいなと思います。	40代
グレーの世界を“言語化”して“可視化”する能力に長けているなーいつも話を聞いていて感じます。流石です。	50代
共助の視点	50代
話がだんだん上手になってきたね	50代
障害者の性について	50代
質問で感染症等病気になった人たちの医療的な保証や、支援の答えに具体的な返答なく残念。 ただ暗くなりがちな重くなりがちな問題を明るく心を開けたことはよい。	50代
自分の見たいものしか見ない、そうですね。 でも人権という視点ははずさないで！	60代
グレーな世界を正しくみること。 よりましな不びつさということなので、ピンポイントでの支援が届いていけたらと思います。	60代
経営者意識を持ってやっている人がいるということ	60代
自分の従来もっていた考え方と違うアプローチがある事（必要な事）があると感じた。 良い経験になりました。	70代 以上

問6 今回の講座以前に新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」を利用したことがありますか？

<p>1 利用、参加したことがある⇒20 (あるものに○をつけてください。いくつでも) (講座⇒12・フォーラム⇒9・情報図書室⇒4・相談室⇒3・保育室⇒2・その他⇒2…自習1、映画を見た1)</p> <p>2 今回が初めて⇒3 (アルザにいがたを知っていたが、利用したことはなかった)</p> <p>3 今回が初めて⇒4 (アルザにいがたを知らなかった) 無記入1</p>

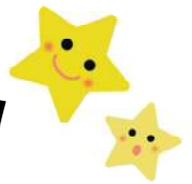
問7 今後、どのようなテーマの講座を希望しますか。あればそのテーマをご記入下さい。

パパ活について	10代
保健	10代
性に関する問題について	20代
最近の「性事件」に思うことを“自由討論かテーブルトーク形式”で	40代
DV・加害者・被害者の視点等から導かれる事	40代

教育現場 における 課題

～男女共同参画実現に向けて～

教員の声がとどく教育現場は
子ども達の笑顔が輝く！



講師

きむら
木村

まつこ
松子さん

元山形大学男女平等参画推進室
チーフコーディネーター(准教授)

講師プロフィール

1977年東京学芸大学卒。1977～2007年新潟県公立小学校教員。2009～2017年山形大学男女平等参画推進室チーフコーディネーター(准教授)。2017年まで山形市・長井市の男女共同参画審議会長

9/22(土) 13:30～15:30

会場:アルザにいがた 307・308

万代市民会館 3F 新潟市中央区東万代町 9-1

★参加費無料 ★定員:40人

★保育15人:生後6ヶ月から就学前まで

★申し込み方法・お問い合わせ:齊藤 tel 090-6253-8930

申し込み締め切り:9/11(火)

主催 にいがた女性会議 男女平等教育部会

平成30年度 新潟市男女共同参画市民団体協働事業
アンケート集計まとめ

問1 あなたの年代は？

- ① 10代 0人 ② 20代 0人 ③ 30代 0人 ④ 40代 0人
⑤ 50代 6人 ⑥ 60代 7人 ⑦ 70代以上 5人

問2 今回の講座を何でお知りになりましたか？(いくつでも)

- ① 案内チラシ 3人 (どこで… 消費者協会)
② 市報にいがた 2人
③ 知人から聞いた 12人
④ アルザホームページ 1人
⑤ 文書・メール 0人
⑥ 新聞 0人
⑦ その他 3人 ()

問3 参加された動機は何ですか？(いくつでも)

- ① 内容に興味があった 9人
② 講師に興味があった 2人
③ 知人に誘われた 11人
④ タイトルにひかれた 1人
⑤ チラシにひかれた 1人
⑥ 仕事・活動に有益だから 0人
⑦ 保育付きだから 0人
⑧ 無料だから 0人
⑨ その他() 0人

問4 講座全体を通していかがでしたか？該当する場所に○を付けてください。また、その理由や感想などをご自由にお書きください

○参加して満足した

- ① そう思う … 7人、② … 7人、③どちらでもない … 3人、
④ … 0人、⑤思わない … 0人

○理由・ご感想など

- ・各班毎にまとめた話を聞いて良かった
- ・理解しやすかった
- ・ジェンダー教育がこれからどんどん進んでほしいと思った

- ・講師や参加者のみなさんからの話をうかがう事ができたことが一番良かった
- ・男女共同参画をふまえた教育現場の具体的な話が聞けて良かったです
- ・もう少し時間が長くて参加者同士でも話ができたら良かったかなあとと思います
- ・根本原因はコミュニケーションと思いやりが欠けている

問5 今回の講座以前に新潟市男女共同参画推進センター「アルザにいがた」を利用したことがありますか？

① 利用、参加したことがある 16人

講座 13人、フォーラム 12人、情報図書室 6人、保育室 1人

その他 1人

② 今回が初めて(アルザにいがたを知っていたが、利用したことはなかった) 1人

③ 今回が初めて(アルザにいがたを知らなかった) 1人

問6 今後、どのようなテーマの講座を希望しますか。あればそのテーマをご記入下さい

- ・教育の現場には、まだまだいろんな問題があると思いますので一つ一つ取り上げて解決して欲しいと願っていますのでこれからの教育問題を取り上げて講演して欲しいです
- ・先生方のシステムはわかりませんが、子どもたちが行きたくなるような学校であってほしいです